



### 力作を展示 第51回笠松町美術展

11月6日から8日までの3日間、笠松中央公民館で、第51回笠松町美術展が開催されました。

日本画、水墨画、洋画、版画、書、彫塑・工芸、写真の各部門に156人から213点の作品が出品され、参観者は各部門の力作に見入っていました。



### 名誉町民 松原 登士弘氏を偲ぶ会

名誉町民である松原 登士弘氏を偲ぶ会が、10月24日に笠松中央公民館で行われました。

会には、商工会や自治会関係者約100人が参列し、生前の偉大な功績を振り返り、古田町長が「企業人として先見の明があり、町に素晴らしい足跡を残された。これまでのご厚情に報いるために笠松町をさらに発展させていくことを誓います」と追悼の辞を述べました。続いて田島町議会議長、田中県議会議員の追悼のことばのあと、参列者は1人ずつ献花をして故人の功績を偲びました。



### 起業体験プログラムin笠松

10月31日、「起業体験プログラムin笠松」先輩起業家による講演会を開催しました。(株)グリー取締役の前田 悠太氏と(一社)NELD代表の三田 希美子氏がオンラインで登壇し、起業の経験談や、これから新しいことを始めようとする方へのアドバイスをお話いただきました。

今後は、11月から1月にかけて中学生と高校生を対象にしたワークショップを行い、夢への第一歩を支援していきます。



### 笠松中学校生徒会 学校施設改善要望書手交式

10月21日、笠松中学校生徒会学校施設環境改善要望書手交式が行われ、笠松中学校生徒会が古田町長に学校トイレ改修の要望書を提出しました。

生徒会には日頃よりトイレが臭う、和式を洋式に変えて欲しいなどトイレ改修に関する意見が寄せられており、PTAとの意見交流の場で要望書の提出が決まり、古田町長が要望書を受け取りました。